

# 会 議 録

会議等の名称	令和元年度 第1回東御市スポーツ推進審議会	開催日時	令和元年 12月9日（月） 午後 1時 26分～午後 3時 00分
		場 所	東御市役所本館 2階全員協議会室
主催者(事務局)	東御市企画振興部文化・スポーツ振興課	司会者	横田匡俊会長
出席者	<p>[委員]            会長:横田 匡俊            職務代理人:依田 恵子            神津 志保美、岡田 真平、唐澤 光章、木下 智宏、関口 順子、関 豊春、中堀 雅夫、            早川 一夫、三溝 和子</p> <p>[アドバイザー]            筑波大学教授 柳沢 和雄</p> <p>[オブザーバー]            (公財)笹川スポーツ財団 小淵 和也</p> <p>[事務局]            企画振興部長 岩下 正浩、文化・スポーツ振興課長 山田 正仁、スポーツ係長 小宮山 勇司            スポーツ係(地域おこし協力隊)上菌 美千代、スポーツ係 小林 靖宗、事務担当 荒井 宗武</p>		
欠席者	<p>[委員]            小野山 洋身、篠原 博文、廣田 美和子、武田 順子</p>		
議題等の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東御市スポーツ推進計画前期アクションプランの策定について（諮問）</li> <li>・東御市スポーツ推進計画前期アクションプラン（素案）について</li> </ul>		
決定事項 (要点を箇条書き)			
次回への検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素案に対する意見等を改めて検討し、次回審議会で審議</li> </ul>		

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容（要点のみ記載）
1 開会	職務代理人	開会
2 会長あいさつ	会長	昨年度の推進計画の策定により、大きな方向性を示した。方向性も大事だが、具体的な取組みを示すアクションプランも同様に重要なものとなるので、皆さんの忌憚なきご意見を頂戴し良い計画にまとめていきたいと考えている。
3 市長あいさつ	市長	<p>日頃から本市のスポーツ推進に、各方面からお力添え、ご指導、ご助言を賜っており大変ありがとうございます。</p> <p>「日常にスポーツがあり、人間関係と地域経済が豊かな、健康で笑顔輝くまち・とうみ」の実現に向けて、本市特有の魅力を活かした実効的な取組み（事業）が必要不可欠となります。</p> <p>この度、市においてスポーツ推進計画前期アクションプランの（素案）を作成したので、本市の実情に即した実効性のある計画となるよう、皆さまのお知恵と経験をお貸しいただきたくお願い申し上げます。</p>
4 諮問	市長	市長から会長へ諮問（諮問書が手渡された。）

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
5 審議事項 (1) 東御市スポーツ推進計画前期アクションプラン(素案)について	会長	計画(素案)について、事務局から説明をお願いしたい。
	事務局 (小宮山・荒井)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画(素案)の概要(1P～3P)について説明</li> <li>・計画(素案)の具体的取組み(3P～)について説明</li> </ul>
	会長	アクションプランを策定するスケジュールを皆さんに共有してほしい。
	事務局	本日の審議内容等を精査した後に、訂正版を郵送させていただき、その上で最終訂正したものを2月末～3月上旬に開催いただく第2回の審議会で確認していただく予定。よって、令和2年3月策定予定です。
	会長	1P、2Pいかがでしょうか。
	委員	(特になし)
	会長	3Pはいかがでしょうか。 総合型の設立準備の現状はどうか。
	事務局 (小林)	関係団体等からの12名で結成した組織。どういった内容で運営していくかの協議中である。子どもたちのニーズ把握のために、市内全保育園、小学校にアンケートを実施し、現在集計中である。結果は、審議会にもお知らせしたい。
	委員 (関)	各担当課でどう具体的に取組むかを計画してほしい。市としての取組みが見えてこない。
	事務局 (荒井)	各課における取組みが見えないという点について、10P以降の個票において具体的な取組みを挙げている。実施主体、連携先までを規定したものとしている。庁内でも各所管課担当者とヒアリングをした結果、実施主体の取組みを実効的に展開するためには、基点・拠り所となる組織形態が必要となり本提案に至った。よって、前期は体制、組織に的を絞った計画となっていることは事実である。決して身近で重要な取組み(事業)を疎かにしているものではない。
	会長	<p>「誰が」、「どのように」は必要な事である。個票にはその点も示されているので伝わるように検討をしていただきたい。この総合型はクラブを創るという意味もあるが、地域のプラットフォームとしての機能があると解釈した。</p> <p>目的・狙いについては、特に重要視するもの、既にやっているもの、新たにチャレンジするものというように濃淡を付けてほしい。</p>
	委員 (岡田)	本アクションプランの位置づけは、新たな歯車の役割として設けられることで新たなスポーツ振興が進むということを謳っている。前提であり、体制・組織を創ることが目的と捉えられないよう工夫が必要。内容は良いが、戦略1、2、3も相互が連動する関係があるので誤解をされないよう表現できたら良い。
	会長	推進役となるエンジンを先に創るという意味ですね。その辺りが伝わると良いと思う。
	委員 (関)	戦略3について、経済活性化を謳っているが、地域住民のスポーツ活動活性化を表に出すべき。
	委員 (早川)	3つの戦略の相関関係が図式化されていると解りやすい。3つが出来た時の位置づけ、あり方が解るような表があつてチェックできるようにすると戦略が理解できるのではないかな。
	委員 (岡田)	湯の丸高原の施設整備によって、通常有り得ない方が外から来ていただくことの影響は大きく、市民還元していくことを経済活性化+αとして謳えたら良い。既に手ごたえを感じていることを体系化できれば良い。
	会長	戦略2はスポーツ推進委員についてだがどうか。
	職務代理者	公民館・児童館でのボッチャ教室は現在も行っている。参加率からも意識の向上は必要。現在の中心は、ボッチャ指導と大会の手伝いであり活動はできていると考えている。
	委員 (三溝)	体育指導員からスポーツ推進委員へと変わり、コーディネーター役として変化しなければならない。現在の活動では、企画開催の大会・イベントは無い。2年間かけての体制強化は必要だと思う。まず、自覚を変えていかなければと考えている。
	委員 (関)	障がい者の場合、小さい頃からスポーツに触れることがなかなかできない。具体的に入れられればと思う。学校教育における、特別学級での具体的な取組みを挙げられれば良いと思う。計画がなければ教育委員会で取組んでもらえないと思う。
委員 (関口)	小・中学校におけるチャレンジデーの継続参加について、市全体での取組み、一人ひとりの意識が重要。	

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
5 審議事項 (1) 東御市スポーツ推進計画前期アクションプラン(素案)について(続き)	委員 (唐澤)	高齢者はポッチャ等のスポーツの機会に恵まれているが、働き盛り世代が具体的にどう取り組んでいくか示してほしい。
	委員 (木下)	他市において、バレーボール協会から小・中学校等への派遣を目的に人材バンクを創設した。バレーだけで3名だった。20名以上の数値目標は、達成可能だと思う。指導者がどう活動場所を確保し、人を集めて活動するかの仕組みが1番大事である。有資格者である方が望ましいので、資格取得への支援があれば良い。 働き盛り世代の運動・スポーツについても、企業に人材を派遣し昼間に時間を確保し、健康に対する知識・意識の啓発と併せた取組めで効果を高められるとすばらしいと思う。
	会長	働き盛り・子育て世代の運動・スポーツへの取組みは全国どこでも課題である。改善できると住みやすいまちのアピールにもつながる。 人材バンクも創ることより、運用が大切で、人を担保、人をマッチング、データベースの更新等の体制づくりを検討する必要がある。
	委員 (岡田)	地域、職域によりアプローチが難しい。今、産業分野(経産省)で健康経営を謳っている。企業にモチベーションがあれば協力的な活動が展開できる。視野に入られると良い。
	会長	健康経営はこれからブームが来るとされる。東御市ならではの関わり方が見出せば良い。
	委員 (神津)	働き盛り世代は、子どもがいる。別々に考えるのではなく、親がスポーツをすれば子どもは興味を持ち、子どもがスポーツをすれば親も携わるので一緒に取組む仕掛けが効果的だと思う。その中で、スポーツ推進委員、人材バンクの機能が発揮されればスポーツ人口増加につながると思う。スポーツ推進委員に過度な負担がかかると「なり手」がいなくなるので、募集の関口は広げておいて、専門性を有する委員とそうでない委員とのバランスをとる必要がある。
	職務代理者	子どもの頃からスポーツが好きであることが1番大切。その環境づくりが重要。
	委員 (中堀)	総合型地域スポーツクラブに多くの取組みがあるが、未だ創設していない組織に負荷をかけ過ぎる。産声を上げた時が重要で、どう評価するかが難しい。懸念している。
	会長	総合型地域スポーツクラブは、色々な創り方があるので事業計画次第。スモールスタートもあれば、行政の委託事業で基盤を創る場合もある。中身は事務局と精査してください。
	アドバイザー	推進体制、どういった姿になるか見えない。運営委員は誰か、会員と運営委員の関係、会員と事業の関係を詰めてほしい。コミッションも同様である。どういった矢印になるか。指導者人材バンクも地域との関係、部活動との関係等を書き込んだ全体図が見えると良い。
	オブザーバー	車いすバスケットボールのサークル結成があるが、東御市の良さはユニバーサルを全面に打ち出して振興してきた所で、その象徴としてポッチャを活かしてきたと思う。車いすバスケットは、環境整備の負荷が大きい上に、子どもから高齢者までの普及という観点からは取組みが困難だと思う。計画に入れると対象者が絞られてしまう恐れがある。多世代で手軽にできるものを取組んだ方が東御市らしいと思う。
	委員 (関)	実施主体にスポーツコミッションがあるが、商工観光課が積極的に連携した方が良い。スポーツ推進委員の単位制について教えてほしい。
	事務局 (荒井)	詳細の設計はできていないが、委員活動や負担の偏りを是正するとともに、得意分野での活動機会を設けることなどの環境整備の起爆剤になればと考えており、今後、2年間で推進委員の皆さんと対話を重ねる中で効果的なものにしていきたい。
	委員 (神津)	高みを目指す人々への支援の入口としては、トップアスリートとの交流も良いが、もう一歩先を目指すすと工夫が必要。外への飛躍を目指す者への支援ができればありがたいと思う。
	会長	アクションプランを見ると推進計画を含めた全体像が把握できるような構成で作成していただけと良いと思います。 時間となりましたので、本日の審議は終了とします。お疲れ様でした。
6 その他	企画振興部長	ご審議いただきありがとうございました。事務局より連絡事項がございます。
	事務局 (小宮山)	湯の丸高原スポーツ交流施設の屋内プールが完成し、10月20日に竣工式を迎えました。 また、ネーミングライツパートナーとしてGMOインターネット株式会社様からの愛称名はGMOアスリートパーク湯の丸として、現在多くの合宿でご利用いただいております。 日本水泳連盟の強化合宿を含め、今年度末までには、38団体、6,300泊のご予約を頂戴して

討議内容及び経過	(発言者名)	発言内容 (要点のみ記載)
6 その他 (続き)	事務局 (小宮山)	います。報道への公開練習には、38社のメディアから70名の報道陣が訪れました。 また、市民をはじめとし、一般向け練習見学会を開催し、250名にご覧いただきました。
	企画振興部長	事務局からの連絡は以上です。 それでは、職務代理者に閉会のごあいさつをお願い申し上げます。
7 閉会	職務代理者	閉会 (15 : 00終了)